

平成25年度事業報告書

平成26年5月

社会福祉法人名古屋市西区社会福祉協議会

平成25年度事業報告

平成25年度は西区社会福祉協議会第2次地域福祉活動計画最終年（5年目）として、計画に基づき事業を推進するとともに、平成26年度から30年度の期間で推進していく第3次の地域福祉活動計画の策定を進めてまいりました。

また、名古屋市が進める事業の公募、施設の指定管理に対して、積極的に対応してまいりました。

本会が設置・運営する西区在宅サービスセンターでは、在宅福祉サービスと地域における福祉活動を総合的に推進する拠点としての機能を十分に発揮できるよう、運営体制の整備を行うとともに、区役所、保健所と同じ施設にあることの強みを活かし、区民の皆様にはワンストップサービスを心がけながら、協働した事業に取り組みました。

また、平成24年度より指定管理者として受託した西児童館・天神山福祉会館の運営を通して、新たな地域福祉の活動拠点としてより多角的な事業運営を行い、更なる地域福祉活動を展開してまいりました。

地域福祉推進事業では、事業推進の母体となります地域福祉推進協議会の支援を通して、高齢者ふれあい給食会を始め、さまざまな事業に地域でお取り組みいただいた他、推進協議会活性化メニュー事業の活用を通して、ふれあいネットワーク活動やサロンの普及拡大に努めました。

また、名古屋市から受託する名古屋市社会福祉協議会と協力し、地域福祉推進協議会を実施主体とした「名古屋市シルバーパワーを活用した地域力再生事業及び地域福祉推進協議会活動活性化支援試行事業」を実施いたしました。

城西学区・榎学区・山田学区の3学区において、地域が抱える様々な課題を地域の支え合いにより解決し、あわせて団塊の世代等シルバー世代の地域福祉活動への参加促進に取り組みました。

高齢者支援につきましては、名古屋市より実施団体として受託する「高齢者はつらつ長寿推進事業」において、平成25年度もひきつづき高齢者の介護予防と自発的な社会参加への促進に取り組みました。

また、いきいき支援センターでは、従来の総合相談支援業務をはじめ、要支援・要介護に陥るリスクの高い高齢者の把握や、介護予防ケアプラン作成などを行う介護予防マネジメント事業を、保健所等と連携して行いました。そして、認知症の家族教室など認知症高齢者を介護する家族支援事業や認知症サポーター養成講座を実施するとともに、認知症専門部会を中心として「認知症講演会」や「も～やっこ福祉フェスティバル～笑って知ろう認知症～」を開催し、区民の皆様には認知症に対する理解を深めていただきました。また、25年度より高齢者が孤立状態に陥らないよう地域における見守り活動を支援することを目的に、見守り支援員が配置され、地域と対象者をつなぐ役割を果たせるよう努めています。

子育て支援につきましては「西区子育て支援会議」を、関係機関・団体とともに引き続き開催し、事務局として取り組みました。また、子育てサロン「にっこひろば”もこもこ”」は、毎回多くの親子に参加いただいております、運営団体の一つとして、より一層の充実を図りました。

ボランティア活動の普及につきましては、「傾聴ボランティア養成講座」を開催するとともに、「西区ボランティアまつり」についてもより多くの方に来場いただくことができました。

両事業とも、ボランティア連絡協議会の活性化と併せ、西区ボランティア連絡協議会と共催する中で実施し、区内のボランティア活動の育成・振興に努めました。

また、福祉教育におきましても小中学校の総合学習や地域でのイベント等のなかで行われている「高齢者疑似体験」「アイマスク体験」「車いす体験」等の福祉体験につきましては、インストラクター等ボランティアの派遣調整を行いました。

さらに、区内社会福祉施設、西区ボランティア連絡協議会等の協力を得て毎年行っています「サマーボランティアスクール」を夏休み期間中に行い、中・高校生に参加していただきました。

一方、災害対策の推進におきましては、昨年度に引き続き共同募金会を通じて義援金の募集を積極的に行いました。

また、防災ボランティアとともに、地域でボランティアを受け入れる力＝受援力を高めるため学区での自主防災訓練にも参加するとともに、新たに「災害ボランティアセンター設置運営訓練」を3月に実施し、災害時の対応について備えました。

障がい者支援につきましては、当事者団体の支援と合わせ「西区の福祉を盛り上げ隊」に参加し、障がい者福祉の推進を図りました。

社協の財源基盤となる賛助会費、赤い羽根共同募金運動にも積極的に取り組み、赤い羽根共同募金におきましては、助成金による公開プレゼンテーション事業に取り組み、区内でのボランティア・NPO活動を支援するとともに、共同募金への理解を深めていただきました。

西区介護保険事業所として実施しています介護保険事業は、居宅介護支援事業は一層質の高いサービスに努めました。また訪問介護事業は「介護予防訪問介護」、「障害者ホームヘルプ」を充実し、より一層質の高いサービスの実施に努めました。

I. 社会福祉協議会の運営

1. 理事会・評議員会の開催

事 項	開催月日	開催場所	内 容
第61回理事会	平成25年5月24日	西区在宅サービスセンター研修室	評議員の選任、平成24年度事業報告・決算、第3次地域福祉福祉活動計画策定委員・作業部会員の選任 出席 理事12名 監事2名
第53回評議員会	平成25年5月24日	西区役所第2第3会議室	理事・監事の選任、平成24年度事業報告・決算、第3次地域福祉福祉活動計画策定委員・作業部会員の選任理事会議決事項の報告 出席 28名
第62回理事会	平成25年12月18日	西区在宅サービスセンター研修室	副会長の選任、評議員の一部改選、諸規程の一部改正 出席 理事12名 監事2名
第54回評議員会	平成25年12月18日	西区役所第2第3会議室	役員の一部改正、理事会議決事項の報告 出席 32名
第63回理事会	平成26年3月19日	西区在宅サービスセンター研修室	平成25年度補正予算、諸規程の一部改正、平成26年度事業計画・予算、名古屋市西区社会福祉協議会第3次地域福祉活動計画の策定状況、名古屋市高齢者はつらつ長寿推進事業受託契約の締結、名古屋市緊急小口資金債権管理 出席 13名 監事2名
第55回評議員会	平成26年3月19日	西区役所第2第3会議室	平成25年度補正予算・平成26年度事業計画、予算・理事会議決事項の報告・名古屋市西区社会福祉協議会第3次地域福祉活動計画の策定、名古屋市緊急小口資金債権管理、理事会議決事項の報告 出席 29名

2. 会員・賛助会員加入の促進

地域福祉活動の貴重な財源となる賛助会費の加入促進に努めています。

事 項	摘 要
加入の状況	一般会費:22件239,500円 賛助会費(個人:2,871口 法人・団体:3件) 2,870,700円 30,000円

3. 寄付

事 項	摘 要
寄付の状況	寄付金:計937,038円 (法人・団体8件753,038円／個人9件184,000円) その他指定寄付金:349,685円 (法人:5件349,685円)

II. 在宅サービスセンターの運営

在宅福祉サービスと地域における福祉活動を総合的に推進するための拠点となる「在宅サービスセンター」を区民の皆さまにとって利用しやすく、親しみの持てる施設となるような運営に努めました。

平成25年度利用実績（延べ回数、延べ人数）

	研修室・調理室	ボランティアルーム	点訳室	録音室	合計
利用回数	420回	199回	25回	227回	871回
利用人数	7,060人	924人	110人	528人	8,622人

III. 地域福祉部門

1. 第2次地域福祉活動計画の推進及び第3次地域福祉活動計画の策定

(1) ふれあいネットワーク活動の推進(第2次計画No.1)

シルバーパワーを活用した地域力再生事業実施学区における、個別支援事業を推進していくなかで地域での見守りのネットワークである「ふれあいネットワーク活動」の推進を行い新規1学区および2学区において実施の準備を行いました。

(2) ボランティア連絡協議会活動の活性化(第2次計画No.2)

区内で活動をする、ボランティア団体からなる「西区ボランティア連絡協議会」の活動をより活性化するために、新たな人材の発掘と養成を目的に、「傾聴ボランティア養成講座」を実施し、更なる人材育成を行いました。

また、災害時のボランティア同士の連携について考える機会として、「災害ボランティアセンター設置運営訓練」をボランティア連絡協議会の参加を得て実施しました。

(3) 地域と福祉施設等の連携・交流の促進(第2次計画No.4) 新

福祉施設が地域との交流や地域への貢献を行うためにどのようなことが出来るかを把握するために、福祉施設を対象に施設が地域に対してできることなどのアンケートを実施しました。今後はそのアンケート結果を分析し、施設の地域貢献を支援します。

(4) サロン・たまり場の充実と新規開設支援(第2次計画No.9)

平成24年度に引き続き「サロン担い手交流会」を開催し、各サロンの抱える課題の共有や情報交換を行いました。今後も継続的に交流会を開催することで、各サロン・たまり場運営者の抱える課題や問題解決の情報共有をし、活動の活性化を図ります。

(5) サロン担い手交流会の開催(第2次計画No.8, 9)

サロン運営に関わる方々が集い、運営の課題や効果について情報交換を行いました。

平成26年3月6日(木) 17団体27人参加

(6) 西区社会福祉協議会第3次地域福祉活動計画の策定 新

平成25年度1年間をかけて、区民の皆さまや福祉施設、関係機関などの参画を得て「第3次地域福祉活動計画(平成26年度～平成30年度)」の策定を行いました。

平成26年度からはこの第3次活動計画に従ってより暮らしやすいまちを目指して地域福祉の推進に取り組んでまいります。

2. 地域福祉活動

(1) 地域福祉推進協議会活動支援

・「活性化メニュー事業」(第2次計画No.1)

より多くの区民の皆さまが福祉活動へ参加するきっかけを増やし、地域における福祉活動の活性化を図るため、地域福祉推進協議会に対する「メニュー事業」を実施しました。

① ふれあいネットワーク事業実施学区(4学区、4事業)

枇杷島、比良、浮野、城西

② サロン事業実施学区(17学区、29事業)

那古野、幅下、江西、城西、榎、栄生、枇杷島(3事業)、児玉(2事業)、上名古屋、庄内(3事業) 稲生(5事業)、山田、比良(2事業)、大野木(2事業)、浮野(2事業)、比良西、中小田井

「活性化メニュー事業」実施状況(事業数)

学区	ふれあいネットワーク活動	サロン事業	サロン名
那古野		1	ちっちゃいものクラブ
幅下		1	ちっちゃいものクラブ
江西		1	ちっちゃいものクラブ江西分室
城西	1	1	城西日曜サロン
榎		1	榎ふれあいサロン
栄生		1	ウォームハート友遊
枇杷島	1	3	・ひまわり会 ・びほほ会 ・ふれあいサロン
児玉		2	・こだまっこ ・ほっとサロン
上名古屋		1	・上名古屋会館「文化教室」
庄内		3	・ふれあい手作り教室(2事業) ・子育て相談教室
稲生		5	・天塚町四丁目南部町内会いき いきふれあいサロン ・育児サークルふれあい広場 ・キラキラキッズ ・ふれあい広場“ベビーサロン” ・サロンはるか
山田		1	あやめ会
比良	1	2	・ひらひらっ子 まみ〜ずサロン
大野木		2	・ふれあいサロン大野木 ・育児サークルキャンディー
浮野	1	2	・うきうきキッズ ・いきいきサロンわいわい
比良西		1	ひらひらっ子
中小田井		1	おたいっこ
合計	4	29	

(2)ふれあい給食サービス

実施17団体の活動を助成、支援しました。

「ふれあい給食サービス実施状況」

学区	会 食		配 食	
	実施回数	参加延べ人数	実施回数	参加延べ人数
江西	10	215		
城西	6	360		
榎	4	317		
南押切	10	750		
栄生	10	613		
枇杷島	12	652		
児玉	8	845	1	191
上名古屋	11	759		
庄内	5	182	5	1,054
稲生	8	249	2	407
山田	10	414		
平田	10	494		
比良	9	248		
大野木	10	675		
浮野	11	478	1	60
比良西	12	815		
中小田井	6	266		
合計	152	8,332	9	1,712

(3)名古屋市シルバーパワーを活用した地域力再生事業及び地域福祉推進協議会活動
活性化支援試行事業の実施

西区内の実施3学区(城西学区・榎学区・山田学区)の状況 (平成26年3月31日現在)

	城西	榎	山田
活用連絡会回数	8回	8回	4回
個別支援事業	「城西猫の手貸し隊」 平成24年1月～	「榎ちよこっとお助け隊」 平成23年12月～	「山田こまりごとお助け事業」 平成24年1月～
ボランティアポイント認定事業	6事業(主に学区事業)	9事業(主に学区事業)	7事業(主に学区事業)
還元ポイント数	1,295ポイント	1,280ポイント	2,619ポイント
ボランティア登録者数	136人	51人	126人
地域活動推進員配置日時・場所	毎週月～土曜日 9時～17時 城西コミュニティセンター 1人体制	毎週月曜日～土曜日 9時～17時 榎コミュニティセンター 2人体制	毎週火曜日～日曜日 9時～12時 山田コミュニティセンター 3人体制

・西区協働ネットワーク研修の実施

地域住民やボランティア、NPO 等の関係団体との協働を目的に、実施3学区の意見交換、情報共有を行う交流会を開催しました。

平成26年3月3日(月)[西区在宅サービスセンター 研修室] 15名

3. ボランティア活動の育成・振興

(1) ボランティアセンターの運営

・ボランティアニーズへの対応件数 229件

(2) ボランティア活動活性化事業

・「西区ボランティア連絡協議会」育成・支援(第2次計画No.2)

・「西区ボランティアまつり」開催

(西区ボランティア連絡協議会と共催・第2次計画No.2)

平成26年3月8日(土) [西区役所講堂・1階も～やっこ広場他] 300名

・ボランティア養成講座「傾聴ボランティア養成講座」の開催(第2次計画No.2・6)

高齢者に関わるボランティアを対象に、基本的な接し方・活動に役立つヒント・安心して暮らせる地域づくりなどを考える講座をボランティア連絡協議会と共催で開催しました。(高齢者はつつつ長寿推進事業はつつつサポーター養成講座と合同で開催)

平成25年9月6・13・17～27日・10月4日(全4回) [在宅サービスセンター研修室]

参加者延べ130名

(3) 福祉教育の推進(第2次計画No.7)

・「福祉体験学習」の支援

学校等からの依頼により高齢者疑似体験、アイマスク歩行体験、車いす体験等のインストラクター派遣調整を行いました。

34件 延べ 87名派遣

(4) サマーボランティアスクール(第2次計画No.5・6)

中・高校生対象に、福祉の現場を体験する機会の提供を行いました。

7月26日～8月26日 12施設協力 24名参加

(5) 災害ボランティアセンターの運営協力

・西区総合防災訓練への参加

9月1日(日) 山田学区 災害ボランティアコーディネーター11名参加

・学区自主防災訓練への参加(3学区1町内)

9月22日(日) 大野木学区自主防災訓練へ災害ボランティアコーディネーター4名参加

10月27日(日) 城西学区自主防災訓練へ災害ボランティアコーディネーター8名参加

11月24日(日) 稲生学区自主防災訓練へ災害ボランティアコーディネーター3名参加

3月9日(日) 栄生学区大道町自主防災訓練へ災害ボランティアコーディネーター7名参加

・災害ボランティアセンター設置運営訓練の実施(新)

3月1日(土) 区役所1階も～やっこ広場にて

災害ボランティアコーディネーター13名、住民・ボランティア役18名参加

・ボランティアネットワークづくりの支援

災害ボランティアコーディネーターとの打合会を定期的に行いました。

- ・区民向け防災講座の開催(年2回)
- ・11月30日(土) 参加者24名 1月25日(土) 参加者29名

(6) ボランティア保険加入促進

- ・活動保険加入 グループ95(2,216人) 個人67人
- ・行事用保険 306件

4. 児童福祉事業

(1) 子育て支援

① 子育て支援会議(第2次計画No.3)

区社協が事務局となり、保健所、保育園、児童館等子育て支援機関と連携協力して、小地域を対象とした子育て支援事業を実現するネットワークづくりを推進しました。

月1回 12回開催

② 子育てサロン(にしっこひろばもこもこ)

子育て支援会議参加機関が分担して企画運営しました。

ア.毎週金曜日午前 [西児童館体育室]

35回実施、延べ2,071名参加

イ.毎週月曜日午前 [山田支所講堂]

35回実施、延べ6,053名参加

ウ.毎週水曜日午前 [枇杷島スポーツセンター]

39回実施、延べ6,338名参加

③ 子育て情報誌「ぼかぼか2013」の発行 2,800部

(2) 子ども会育成

- ・ジュニアリーダー養成講座助成
- ・学区安全委員研修会助成
- ・学区子ども会夏季事業助成
- ・西区子連総会開催助成
- ・西区指導者研修会・理事研修会助成
- ・子ども会・中学生ソフトボール大会助成
- ・綱引き大会助成
- ・学区子ども会事業活動振興助成
- ・学区子ども会連合会事業助成
- ・新規子ども会旗作成経費助成

(3) 保育園支援

- ・保育園連合会研修助成
- ・民間保育園連合会科学館見学事業助成
- ・区子育て広場助成
- ・区子育て支援事業助成
- ・民間保育園連合会巡回人形劇の事業助成
- ・保育士会研修助成
- ・民間保育園設備補助
- ・卒園児記念品支給事業

(4)留守家庭児童育成支援他

- ・区学童保育連絡協議会スポーツ大会・球技大会開催助成
- ・学童保育所図書券支給・消火器支給事業
- ・区少年補導委員会助成
- ・区児童遊園地整備費助成
- ・区安心・安全で快適なまちづくり大会助成

5. 高齢者福祉事業

(1)高齢者はつらつ長寿推進事業

閉じこもりがちで健康に不安を持つ高齢者等に、地域の施設において介護予防的なプログラムを提供することにより、心身機能の低下を防止し、仲間づくりや社会参加を促進することを目的とするもの。地域のボランティア等と協働しながら地域ぐるみで介護予防を推進しました。また、自主活動グループ発足の支援を行いました。

高齢者はつらつ長寿推進事業実績（平成25年4月～26年3月）

実施会場	実施日数 (日)	延参加人数 (人)	実施日	会 場
榎	43	850	月曜午前	榎コミュニティセンター
庄内	43	937	月曜午後	庄内消防団詰所会議室
栄生	49	1,122	火曜午前	栄生コミュニティセンター
比良	50	1,031	火曜午後	比良コミュニティセンター
浮野	50	986	水曜午前	浮野コミュニティセンター
城西	50	1,008	水曜午後	城西コミュニティセンター
江西	50	1,077	木曜午前	江西コミュニティセンター
山田	50	1,031	木曜午後	山田コミュニティセンター
合計	385	8,042		

定 員:各会場20名程度

内 容:介護予防体操やレクリエーションなど

自主グループ発足の支援

- ・江西ちぎり絵教室 月2回
- ・山田はるみ健康体操クラブ 月3回
- ・なごみ隊 月1回
- ・サロン オアシス 月1回
- ・ちぎり絵浮野サロン 月1回
- ・みんなで楽しく健康体操クラブ 月1回
- ・回想法グループ花咲か隊 月1回

(2)寝具クリーニングサービス事業

ひとり暮らし高齢者等対象

1～3月実施323件

(3)家具転倒防止金具取付サービス事業

ひとり暮らし高齢者等対象

8～3月までの実施10件

(4)敬老事業推進助成

- ・学区敬老事業助成 19学区
- ・高齢者慰問 9月 かぞえ99歳以上、119名へ祝品贈呈

6. 障がい児・者福祉事業

- ・西区身体障害者福祉協会登山大会助成
- ・市障害者スポーツ大会選手派遣費用助成
- ・肢体不自由児・者父母の会野外一泊研修助成
- ・手をつなぐ育成会バスレクリエーション事業助成
- ・手をつなぐ育成会野外活動事業助成
- ・手をつなぐ育成会成人を祝う会助成
- ・手をつなぐ育成会クリスマス会助成
- ・円頓寺七夕まつり障害児・者招待行事への協力

7. 低所得者世帯福祉事業

(1)生活福祉資金貸付（愛知県社協との受託事務） (件)

資金種類	相談	新規決定	貸付中
福祉資金等	113	1	1
総合支援資金	27	0	0
緊急小口資金	31	0	0
長期生活支援資金	10	0	0
臨時特例つなぎ資金	0	0	0

(2)被保護・低所得世帯等への支援

- ・住所不定者等応急一時援護 年間 56件

8. 福祉風土づくり推進

(1)世代間交流事業助成

- ・地域ふれあい事業助成（区内幼稚園・保育園） 12園12事業
- ・西区ジョギング大会

(2)その他の福祉関係団体が行う福祉事業への支援

- ・西区民生委員・児童委員大会助成
- ・女性芸能まつり助成
- ・地域女性活動促進事業・男女平等参画推進事業助成
- ・保護司会「社会を明るくする運動」助成

9. 社会福祉の啓発（区内福祉情報の収集と提供・第2次計画No.10）

(1)広報誌「ふくし西」

3回発行（6・10・2月 各6,800部）

(2)区社協ホームページの運営

年間

10. 賛助会費還元事業

- ・車いす仕様車貸出事業 25件
- ・車いす貸出事業 172件
- ・老人クラブ社会奉仕活動、ニュースポーツ活動支援
- ・「西区福祉ふれあい'13」(※第33回西区おまつり広場) 10月13日(日)

11. 共同募金運動、歳末たすけあい募金運動への協力

愛知県共同募金会名古屋市西区支会(名古屋市西区共同募金委員会)の事務局として、共同募金運動を推進しました。

12. 児童館・福祉会館の運営

(1) 西児童館

① 月別利用者数 (単位:人)

4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
2,083	2,825	2,887	3,052	1,807	2,202	3,209	2,104	2,021	2,104	1,813	1,796	27,903

② 子ども育成活動の実施

クラブ活動(将棋、卓球、おりがみ、親子体操など)、行事(夕涼み会、クリスマス会など)、伝承あそび、子どものまち事業「マイクロなごや」、移動児童館、中高生の居場所づくり「ナイト児童館」を実施しました。

③ 子育て支援活動の実施

にしっこひろば「もこもこ」、ちびっこルームの開放、屋内遊園、子育て支援講座(ベビーマッサージ、怒りのコントロール、おてて絵本)を実施しました。また、西区子育て支援ネットワーク会議へ参加しました。

④ 留守家庭児童クラブの実施

日常生活における挨拶や整理整頓などのマナーや社会性の習得、行事や集団遊びを通しての行動力、自主性、協調性など、児童の発達促進を行いました。

⑤ 地域住民等との交流

老人ホーム訪問、福祉会館との交流(芋ほりなど)、高校のクラブとの交流(演劇部など)、地域の方に趣味や特技を教わる「腕自慢・技自慢」(皿回しなど)、職人体験(雅創作工房にちょうちん作り)を実施しました。

⑥ 名古屋市西児童館サービス向上委員会の実施

民生・児童委員などの地域の関係者、学校や地域の関係機関に委員を委嘱し、外部からの客観的な視点で助言や指導をしていただく「サービス向上委員会」を6月と2月に開催しました。

(2)天神山福祉会館

① 月別利用者数

(単位:人)

4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
4,410	4,237	4,265	4,619	4,381	4,370	4,592	4,333	3,907	3,435	3,927	3,942	50,418

② 福祉増進事業の実施

機能回復訓練や介護予防事業、各種相談事業など多分野で実施しました。

③ 名古屋市福祉会館わくわく通所事業の実施

閉じこもりがちな二次予防事業対象者を対象に各種介護予防プログラムの提供を行いました。

④ 地域住民等との交流

世代間交流や中高生ボランティアの受入など多様な交流を行いました。

また次年度の学区丸ごと地域回想法講座に向けて地域回想法リーダー養成講座を開催しました。

⑤ 名古屋市天神山福祉会館サービス向上委員会の開催

年2回13名の委員にて開催し、建設的な意見交換を行いました。

《 参 考 》

13. 名古屋市西区南部いきいき支援センター事業 (市社協事業への協力)

(1)総合相談支援・権利擁護

- ・高齢者虐待、権利擁護、消費者被害相談、健康・福祉・介護等相談

実数24件 延べ69件

実数1,792件 延べ2,307件

(2)包括的・継続的ケアマネジメント支援

- ・困難ケース相談
- ・区域内の介護支援専門員への相談・援助等の支援
- ・地域ネットワーク作り等

実数49件 延べ134件

実数208件 延べ311件

実数365件 延べ562件

(3)新予防給付ケアマネジメント

- ・要支援1・2の方の介護予防サービス計画作成件数

委託5,616件 直営4,794件

合計10,410件

(4)介護予防事業ケアマネジメント

- ・二次予防事業対象者のべ事業参加者数

274件

(5)介護支援専門員等の支援

- ・「居宅介護支援事業者連絡会」開催支援
居宅介護支援事業所に所属する介護支援専門員の交流及び支援を図るもの。

[連絡会・3回開催]

- ・「ほっとタイム」(介護支援専門員の勉強会)開催[月1回開催]

- ・「医療支援事業」[年11回開催]

西区医師会より医師の派遣をいただき事例検討会・医療知識の向上を図るもの。

(6) 認知症高齢者を介護する家族支援事業

- ・「家族教室」〔年2回(1回5コマ) 延べ67人参加〕
- ・「家族サロン」〔月1回 延べ122人参加〕
- ・「医師による専門相談」〔月1回 延べ23人参加〕
- ・認知症サポーター養成講座

学校、官公所、企業、一般住民等を対象に開催しました。18回実施 533名受講

(7) 地域包括ケア推進会議・認知症専門部会の開催

地域の保健・医療・福祉サービスや地域福祉活動等に関係する団体にご参加をいただき、地域包括支援ネットワークを構築し高齢者の支援をすすめるための協議を行うことを目的に開催しました。また、認知症に関する諸課題への対応について検討するための認知症専門部会を開催し、認知症に関する正しい理解を推進するための取り組みについて協議、実施しました。

- ・「地域包括ケア推進会議」 年2回(5月・2月)開催
- ・「認知症専門部会」 年4回(5月・7月・10月・2月)開催

認知症講演会 開催 来場者数約190名

も～やっこ福祉フェスティバル～笑って知ろう認知症～開催 来場者数約260名

(8) いきいき支援センター分室の設置

身近なところで相談いただける窓口として、平成24年7月より西区菊井にいきいき支援センター分室を設置し、相談支援体制の強化に努めております。

(9) 見守り支援員の配置 新

高齢の方などが孤立状態に陥らないよう、地域における見守り活動を支援することを目的に平成25年度より見守り支援員を配置し、地域からの孤立防止のために訪問活動を行ったり、定期的な電話による電話訪問を行い、地域とのつながり作りをおこなってきました。

14. 名古屋市社会福祉協議会 西区介護保険事業所

適正な運営とサービス提供に努めました。

1. 居宅介護支援事業

延べ利用件数 2, 929件

2. なごやかヘルプ事業

延べ利用件数 3, 426件